

シハロホップブチル乳剤 クリンチャー EW	取扱メーカー： 日産、北興、住友化学 原体メーカー： ダウ
成分： シハロホップブチル〔フェノキシ酸系 PRTR・1種〕…30.0% その他 PRTR 該当成分： ナフタレン〔PRTR・1種〕……………3.6% 1-メチルナフタレン〔PRTR・1種〕……………3.1% 2-メチルナフタレン〔PRTR・1種〕……………6.7%	性状： 類白色粘稠乳濁液体 毒性： 普通物 消防法： —

【品目特性】……………

- クリンチャー 1 キロ粒剤の項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 散布液は使用当日に調製する。
- 乳濁性液体なので、使用の際は容器をよく振って均一な状態にしてから所定量を取り出す。
- 使用の際は展着剤を加用する。
- 本田内に再生するキシュウスズメノヒエでは再生茎 3～6 葉期が本剤散布の適期である。
- 畦畔より侵入するキシュウスズメノヒエ防除では、畦畔からのほふく茎 1 m 以内の株全体に株元まで散布する。
- アゼガヤには、草丈 60 cm まで有効なので時期を失しないように散布する。

- 共通注意事項の 5、水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。

【薬効・薬害等の注意】……………

- クリンチャー 1 キロ粒剤の項参照。
- 雑草茎葉にかかるよう散布する。
- 共通注意事項の 5、水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 乾燥が続いた条件では除草効果が低下する場合があるので注意する。特に、乾田直播水稲に使用する場合は注意する。
- 適用外作物（水稲以外のいね科作物、キャベツ）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 魚類に影響を及ぼすので、使用時は注意。

【適用と使用法】……………

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤の使用回数
			薬量又は希釈倍数	希釈水量又は使用液量		
移植水稲	ノビエ キシュウスズメノヒエ アゼガヤ	移植後 20 日～ ノビエ 6 葉期 但し、 収穫 30 日前まで	100 ml	25～100 l	湛水散布 又は 落水散布	2 回以内 ※
直播水稲	一年生イネ科雑草	は種後 10 日～ ノビエ 5 葉期 但し、 収穫 30 日前まで			雑草茎葉 散布又は 全面散布	
稲 (箱育苗)	ノビエ	は種後 10 日～ ノビエ 5 葉期	1000 倍	育苗箱(30× 60cm)当り 18ml		1 回 ※

※シハロホップブチルを含む農薬の総使用回数：3 回以内